

日本計量新報

計測と科学
日本計量新報社
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112
E-MAIL: jpn@magic.majics.co.jp

Yamaha
業界初の遠隔操作機能を
搭載で作業効率アップ
デジタル式上皿自煎はかり

「UDS-1V/1VD」



天和製衡株式会社
電話 078(918)8577

第13回品質工学研究発表大会

6月20・21日、東京・大井町「きゅりあん」で

参加者間の活発な討論を期待

品質工学会は6月20日(月)、21日(火)の2日間、東京・大井町のきゅりあんで「第13回品質工学研究発表大会」を開催する。今年には「経営戦略を具現化する品質工学」正しい評価・正確な予測をテーマに、新たな会場で行われる。発表論文は120件にのぼり、史上最多となった。プログラムも考慮され、発表者、参加者間の活発な討論が行えるよう、質疑応答や討論の時間を充実させている。会場内7つのホールで、品質工学のさまざまな研究成果が発表される。

創立13年目の品質工学会は、開発の効率化に向けて新しい展開を図る。発表論文が増え、今回は7会場での開催となった。討論が活発に行われるよう、発表形式にも工夫がされている。「経営とQE」「QE教育」セッションは、発表後共通課題について討論するミニシンポジウムが設けられた。ポスター発表では、発表者と参加者の議論の糸口となるように、初めに発表者から概要が10分程度説明される。「経営戦略を具現化する品質工学」が今年のテーマ。自動車のリコールは現在も絶えず、企業がクレーム処理に負担する金額は増え続ける一方である。性能が高くてノイズに弱い製品は消費者の信用、そしてマーケットも失ってしまつて「見えない世界」を予測して「問題が起る前に問題をつぶす」品質工学は、ますます重要となる。

田口玄一博士(品質工学会名誉会長)の特別講演は「品質工学における技術とは」と題し、ものづくりマネジメント戦略の重要性を述べる。今回は表彰式を2回に分け、精密測定技術振興財団品質工学賞論文賞とASI賞の表彰式を初日に、精密測定技術振興財団品質工学賞発表賞の表彰式を2日目に挙げる。

【日時】6月20日(月)10時30分〜17時30分、6月21日(火)10時〜16時30分
【参加費】▽大会 品質工学会会員(一般)1万円、非会員(一般)2万円、品質工学会会員(学生)3000円、非会員(学生)6500円▽懇親会 6000円
【問い合わせ】品質工学会事務局(担当:中山) 電話 03-3583-1388

K-2型防水式
ほね式指示はかり
専門メーカー
富士計器製造(株)
e-mail: kb571328@magic.majics.co.jp
TEL: 0277(48)4555

【場所】きゅりあん(品川区立総合区民会館、品川区東大井5-18-1)

チノ、産総研と共同開発

超高温標準用放射温度計、定点黒体炉を商品化

計測・制御・監視システムメーカーのチノ(板橋区熊野町32-1)は、産総研と共同開発した超高温標準用放射温度計と超高温定点黒体炉を5月10日、販売した。

標準用放射温度計「IR-R80」は、測定波長が0.9μmと0.65μmの2機。JISC1612から2000°Cをカバー



0.0°Cから3000°Cの計測ができる。「IR-R80」は、産総研の開発した金属―炭素共晶点炉(産総研とチノの共同開発)を採用、実用化した超高温定点黒体炉であり、これまで達成されていなかった放射温度計定点校正の高温化(2474°C)を可能にした。

時に商品化した超高温定点黒体炉「IR-R80」による校正により最高3000°Cまでの測定が可能。この2機種で4

春の叙勲

【瑞宝小綬章】
▽宮原典弘氏(元通商産業検査所神戸支所長)

話 03-3583-1388

234、FAX 03-3582-0698

【プログラム】

《6月20日》

壇上発表 10時30分〜12時
機械系① 10時30分〜12時
10分 MTシステム① 13時30分〜14時45分
小ホール 14時45分〜15時
10分 経営とQE 10時30分〜12時10分
ミニシンポジウム 13時30分〜15時
ポスター発表(ポスター展示10時30分〜15時、以下オーガナイズドセッション(OS)開始時間)
◇イベントホールA 電気系① 10時30分〜11時50分
◇材料① 11時50分〜12時10分
◇イベントホールB 形成10時〜11時30分
◇イベントホールC 加工技術10時〜11時40分
◇イベントホールD 画像形成10時〜11時30分
◇イベントホールE 計測・検査10時〜10時50分
◇直交応用10時50分〜11時40分

《6月21日》

壇上発表 10時30分〜12時
電気系② 10時〜12時05分
◇材料② 13時〜14時40分
◇小ホール 14時45分〜15時
◇ミニシンポジウム 13時〜14時15分
ポスター発表(ポスター展示10時〜14時30分)
◇イベントホールA 10分 MTシステム② 10時〜11時30分
◇イベントホールB 機械系② 10時〜11時20分
◇イベントホールC 加工技術10時〜11時40分
◇イベントホールD 画像形成10時〜11時30分
◇イベントホールE 計測・検査10時〜10時50分
◇直交応用10時50分〜11時40分

特別講演 「品質工学における技術(技術戦略)とは」(品質工学会名誉会長 田口玄一) 14時50分〜16時(大ホール)

表彰式、受賞記念発表会 15時〜17時30分(大ホール)

今週の主な記事

第13回品質工学研究発表大会
チノ、超高温標準用放射温度計・定点黒体炉商品化
NMIJ-BIPM-ITS、セミナーのお知らせ
計量関係者が総会開く(1)、日計振JCSS説明会
都計計HP開設、人事異動、会報紹介
電子天びんの基本原理(2)、校正とトレーサビリティ(2)
資料:計量標準の供給開始と校正範囲拡大、改正基準
国際計測連合会を終えて、読者はデータバンク無料
私の履歴書・齋藤勝夫(1) 社説
指定・登録、企業ニーズ、新製品ニュース、計報



ひょう量101g
新しいセミ・マイクロ天びんの提案です。

- 風防に帯電防止用の導電性ガラス採用
- 容積20%アップの広いひょう量室(当社GRとの比較)
- 最大200個の計量値をメモリ
- Windowsへのデータ取込みソフト(付属)
- 校正用分銅内蔵
- 豊富なオプション
外部コントローラ AD-8922
除電器(イオナイザー) AD-1683

- GH-252 250g×0.1mg/101g×0.01mg
- GH-202 220g×0.1mg/51g×0.01mg
- GH-300 320g×0.1mg
- GH-200 220g×0.1mg
- GH-120 120g×0.1mg
- ¥179,000〜¥280,000(税別)



0.01mg x 101g
新しい高精度

The Balance
GH
AD株式会社 エーアンドディ
本社/〒770-0011 和歌山県和歌山市 03(5397)6128(直)
<http://www.aandd.co.jp/adhome>